

参加費
無料

申込み
不要

同時
通訳付

どなたでもご参加いただけます

 防災科研
NIED

 MFRI

火山災害軽減のための方策に関する 国際ワークショップ2019 — 火山噴火の危機管理 —

火山噴火による災害を軽減するためには、
国や地方自治体、関係機関の連携等の危機管理体制が重要である。
国内外の事例をもとに、我が国の火山噴火に対する危機管理のあり方について議論する。

第1部 9:30~

火山噴火の危機管理 — 国内外の事例から —

第2部 15:00~

パネルディスカッション — 日本の火山噴火時の危機管理に関する課題 —

日時 11.28 木

9:30~16:40 / 9:00 開場

会場 都道府県会館 <東京>

101 大会議室 (1階)

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-3
▶東京メトロ永田町駅5番出口より徒歩1分

事前申込みは必要ありません。参加される方は、当日直接会場へお越しください。名刺をお持ちの方は受付にて頂戴しますので、ご用意をお願いします。

お問い合わせ

(国研)防災科学技術研究所 火山防災研究部門
山梨県富士山科学研究所 広報・交流担当

☎ 029-863-7536

✉ kazan-ws2019@bosai.go.jp

☎ 0555-72-6201

✉ kouryu@mfri.pref.yamanashi.jp

主催 (国研)防災科学技術研究所・山梨県富士山科学研究所

後援 文部科学省・NPO法人 日本火山学会・富士山火山防災対策協議会

国際ワークショップ2019 プログラム

日時：2019年11月28日(木) 9:30-16:40 会場：都道府県会館 101大会議室
司会進行：宮城洋介((国研)防災科学技術研究所)

9:30-9:50	開会の挨拶 趣旨説明	林 春男((国研)防災科学技術研究所 理事長) 中田節也((国研)防災科学技術研究所 火山研究推進センター センター長)
第1部 火山噴火の危機管理 — 国内外の事例から —		
9:50-10:50	講演1「ハワイ・キラウエア火山2018年噴火：噴火時に何が起こり、どう対応したか？」	James Kauahikaua (USGS ハワイ火山観測所)
10:50-11:00	休 憩	
11:00-11:30	講演2「日本における火山防災の取組」	林 正道(内閣府 政策統括官(防災担当)付参事官)
11:30-12:00	講演3「火山と共に生きる～コロンビアにおける経験より～」	Marta Lucia Calvache(コロンビア地質調査所)
12:00-13:20	昼 休 憩	
13:20-13:50	講演4「2015年口永良部島噴火前後の活動からみた危機管理のあり方に関する考察」	井口正人(京都大学防災研究所 火山活動研究センター)
13:50-14:20	講演5「北スラウェシ州・カラングタン火山災害の危機管理から学んだ教訓」	Andreastuti Supriyati(インドネシア 火山地質災害軽減センター)
14:20-14:50	講演6「箱根火山2015年噴火とリスクコミュニケーション」	萬年一剛(神奈川県温泉地学研究所)
14:50-15:00	休 憩	
第2部 パネルディスカッション — 日本の火山噴火時の危機管理に関する課題 —		
15:00-16:30	コーディネーター パネリスト	中田節也((国研)防災科学技術研究所 火山研究推進センター センター長) James Kauahikaua (USGS ハワイ火山観測所) Marta Lucia Calvache(コロンビア地質調査所) Andreastuti Supriyati(インドネシア 火山地質災害軽減センター) 林 正道(内閣府 政策統括官(防災担当)付参事官) 土井恵治(気象庁 地震火山部) 清水 洋(九州大学、火山噴火予知連絡会 会長)
16:30-16:40	閉会の挨拶	井出 仁(山梨県防災局 局長)

※講演タイトルは変更になる場合があります。